

平成31年4月22日

第74号

公益財団法人 川崎市シルバー人材センター 川崎市川崎区堤根34-15 ふれあいプラザかわさき1F TEL 044-222-6886 FAX 044-221-8516

シルバーかわさき

http://www.kawasaki-sc.or.jp/

平成30年度第3回定時理事会

3月25日(月)に第3回定時理事会が開催され、①「特定費用準備資金等取扱規程の制定について」②北部事務所改修資金積立金の期間変更について③平成30年度補正予算について④「平成31年度事業計画及び収支予算の承認について」⑤「平成31年度川崎信用金庫短期借入金契約について」が審議され、全会一致で承認・可決されました。



理事会の様子

平成31年度事業計画

平成31年3月12日付で、財務省及び内閣府より公表された1~3月期の法人企業景気予測調査によりますと、輸出や生産の一部に弱さも見られるが総合的に「景気は緩やかに回復している」と分析されており。

雇用情勢については改善が持続しており、企業等では人手不足の深刻化により、労働力確保が一層困難となる中、勤務時間や勤務日数の柔軟化が図られ、労働力の供給は高齢者や女性を中心として増加傾向にあります。

このような状況の中で、当センターは、平成28年度事業実績から契約金額が漸減してきております。主たる要因としては、

適正就業推進に伴う契約継続の見直しや派遣事業への移行に加え、雇用延長義務化等による高齢者の就業先の拡大により、新規会員入会の鈍化や高齢化が顕著となるなど、就業マッチングがより困難になる状況が続いていることなどです。

平成30年度は新規会員入会を、月一回開催の登録説明会方式から予約制随時登録方式へ移行するなど、利便性の向上と就業マッチングの迅速化が図れるよう改善に取り組みました。平成31年度は引き続き事業の推進を図るための多様な方策を尽くすとともに、次期計画策定に向けて、計画事業の進捗状況等を把握・検証するなど、積極的に対応してまいります。

加えて、「かわさき南部斎苑」及び「かわさき北部斎苑」につきましては、引き続き安全で安定的な葬祭場事業運営に努めるとともに、平成30年度から2年間延長された指定管理期間が今年度末に満了となることから、新たな指定管理への対応を検討してまいります。

基本方針

公益目的事業・1

(シルバー人材センター事業)

- 1 会員の増強と育成
2 就業機会の拡大・受注開拓
3 安全・適正就業の徹底
4 事業推進体制の強化
5 第2期基本計画の推進及び事業計画目標の的確な進捗管理
6 次期計画の策定

平成31年度 収支予算書

Table with 3 columns: 収入の部 (Income), 支出の部 (Expenditure), and 収支差額 (Balance). It details budgeted and previous year's figures for various categories like income, expenses, and reserves.

平成31年度収支予算

- 1 公益目的事業・2 (葬祭場運営事業)
2 公衆衛生の向上と公共葬祭場としての公平性の確保
3 質の高い市民サービスの提供
4 適正な業務の遂行と効率的な事業運営
5 かわさき北部斎苑大規模改修工事
6 中における安全管理運営

安全就業だより

平成30年度第2回 安全・適正就業委員会報告

平成30年度第2回安全・適正就業委員会が2月20日(水)に開催されました。議題Ⅰの「平成31年度安全・適正就業実施計画」は承認されました。計画の重点項目は次のとおりです。

計画の重点項目

- 1 安全・適正就業の推進
 - ① 安全・適正就業委員会の活用
 - ② 事務所安全・適正就業対策会議の活用
 - ③ 安全・適正就業委員、対策委員及び会員の育成
 - ④ 安全・適正就業基準の徹底
- 2 安全意識向上の推進
 - ① 講習会・研修会の実施
 - ② 安全就業の啓発
 - ③ 健康管理の充実

議題Ⅱの「事故発生状況(平成30年4月から平成31年1月)」では、昨年度に比べ事故が増加している。平成29年度の事故件数と比較すると5件増加していると報告されました。委員長からは、高齢



安全・適正就業委員会の様子

者は、年々機能が低下しがちであることを常に意識して、事故のないよう心掛け就業するよう、委員会と事務所対策会議が、事故をなくすために、会員への積極的な声かけや現場巡回を行うことなどの要請がありました。また、会員個人の認識も必要不可欠だとしています。

平成31年度『安全就業標語』 及び就業に係る 『ヒヤリハットと体験事例』を 募集します

シルバー事業に係る会員の就業中及び就業途上の事故の未然防止と安全就業の推進につながる「安全就業標語」及び就業に係る『ヒヤリハットと体験事例』を募集します。奮って御応募ください。

【応募方法】

事務所備え付けの応募用紙に住所・氏名・電話番号等必要事項を記入の上、郵送、FAXまたは各事務所に御持参ください。

※①応募は一人一作品

②自作のもので、未発表のもの

【締切り】 令和元年5月31日(金)
【宛先】

〒210-0026 川崎区堤根34-15

川崎市シルバー人材センター 経営課

FAX 044-221-8516

選考の結果、採用された方には記念品を贈呈いたします。



◇平成30年12月～平成31年2月 主な事故発生状況

1 傷害事故

No.	区分	事故発生日	仕事の内容	年齢	性別	事務所	事故状況
1	就業中	12月21日	清掃作業	70	女	南部	畳の部屋の掃除を終え、雑巾を絞るために、バケツの置いてあるフローリングの部屋に移動しようとして足をフローリングにかけた時に滑ってしまい、顔と膝を打ちつけ、左膝を打撲し、唇を一針縫った。

2 賠償事故

No.	区分	事故発生日	仕事の内容	年齢	性別	事務所	事故状況
1	就業中	12月3日	清掃作業	83	女	中部	敷地内の清掃中、狭い車輦間を通り抜けようとして、持っていた塵取りを車輦にぶつけてしまい、右側面を傷つけてしまった。
2	就業中	12月10日	除草作業	80	男	中部	会員がアパートの敷地内に設置された給湯器付近で鎌を使い、除草作業をしていたところ、草の中に隠れていた給湯器の電源ケーブルに気付かず、鎌で切断してしまった。

就業場所までの往復途上で第3者の財物を壊した場合や身体を傷つけた場合(賠償事故)は、シルバー保険の対象外です。自転車の運転者である会員が賠償を含めた責任を負うこととなります。事故を起こさないよう最大限の注意を図り、万が一に備えて自転車賠償保険に加入することも必要です。

熱中症の予防について

熱中症のピークは7月から8月です。特に65歳以上の高齢者が多く発症しています。

【熱中症の症状】

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
 - 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う
- 重症になると、
- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い
- 就業する作業環境の把握と、普段からの体調管理に留意し、熱中症の予防対策に努めましょう。
- 「睡眠と休養」をしっかりとりましょう。
 - 「十分な水分と適度な塩分」「経口補水液」を摂取しましょう。
 - 屋外では帽子をかぶり、直射日光は避けましょう。また、熱を吸収しやすい服装は避けるようにしましょう。
 - 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する。保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす。
 - 体調が優れない場合は無理をせず、木陰などで休むようにしましょう。
 - 複数の会員で仕事をする場合は、声をかけあい、お互いに健康管理を心がけましょう。



～熱中症の応急手当～

日陰など涼しい場所へ移動し、衣服をゆるめ、うちわ等の風で体を冷やし、安静にして、水分を補給してください。脇の下、太もものつけねを冷やすのも効果的です。自分で水が飲めない、強い倦怠感や痙攣で動けない場合は熱中症の疑いがあることから、ためらわず医療機関へかかりましょう。

室内でも発症する場合がありますので、夏期の節電を意識しすぎるあまり、健康を害することのないようご注意ください。

地域班だより

第2回 地域班全体連絡会議の開催

平成31年3月25日(月) センター本部会議室
議題の平成31年度の地域班に係る活動計画(案)について協議を行い、原案どおり了承決定されました。

また、平成31年度事業計画について事務局から報告がありました。



地域班全体連絡会議の様子

調理講習会の開催

開催日 平成31年2月22日(金)
開催場所 てくのかわさき
参加人数 9名

毎年好評の調理講習会は、前回と同様に、初心者向きの講習内容での開催としました。講習会の実施は、今年も「元気な高津をつくる会」にお願いしました。



調理講習会の様子

内容は、①栄養バランスの話②手洗いマスタールからの食中毒予防の話③実技の調理実習として、各グループに分かれレシピによるおかず作り④各グループのおかずを交換しあい講話を聞き食事⑤喫食者状況に応じた食事への配慮の話⑥健康体操、と盛り沢山でした。

受講生アンケートでは、「作って食べるだけでなく、栄養面など様々なお話が聞けて良かった」「多くのレシピがあり良かった」「自分ではよく手を洗ったと思っていても意外と汚れが残っていることに気付かされた」など様々な声が挙がっていました。

今回は受講者数が昨年より少なかったこともあり、講師の方から手順・方法など直接御指導いただくことができました。

平成31年度も実施を計画しております。毎年、募集定員はございますが、お友達もお誘いいただき、御参加ください。

事務所だより

★南部事務所

☎222-1550

★家事援助サービス講習会・懇談会

平成31年2月26日(火) 出席者 30名

家事援助

サービスで

最も依頼の

多い室内清

掃業務に係

わる「ハウ

スクリーニ

ング」の講

習会を開催

しました。

講師に(株)

互幸ワーク

スから小関

芳行様をお

迎えして、

浴室・洗面所・キッチン

の清掃ポイントを重点的

に御指導いただきました。

会員は、ポイント

を聞き逃すまいと熱心に受講

され、洗剤や清掃道具のこと

では疑問点を次々に質問して

いました。今後会員が携

わる家庭内清掃に生かして



家事援助サービス講習会等の様子

て懇談会を実施し、発注者がなかなか物を捨てられず整理できない場合や掃除道具の調子が悪く、清掃がスムーズにいかない場合等の改善方法について、話し合いました。



家事援助サービス講習会等の様子

★川崎銀柳街にてPR活動

平成31年3月15日(金) 参加者 9名

川崎・幸・中原の各地域班の活動として、各地

域でのチラシ配布に加え、新たに川崎銀柳街で会

員募集チラシ及びティッシュ配布活動に

取り組みました。

当日は寒

く、ポケット

に手をいれて

いた歩行者が

多く、ティッ

シュ等を受け

取ってもらえ

ないと思われ

ましたが、班

長、副班長の

指導を交え



川崎銀柳街PR活動の様子

熱心な声かけにより、チラシ1,500枚、ティッシュ1,500個を配布することができました。御協力頂いた皆様、お疲れ様でした。



川崎銀柳街PR活動の様子

◎中部事務所

☎822-5031

◎安全・適正就業巡回指導

平成31年2月18日(月)

高津区久本にあるアパートの清掃作業現場の巡回

指導を実施しました。安全・

適正就業対策

員が、作業会

員の就業状況

を視察すると

ともに、確認

事項に沿って

就業会員に質

問し、安全・適

正な就業がで

きているか確

認しました。



巡回の様子

◎家事援助・子育て支援事業懇談会

平成31年2月19日(火)

中部事務所2階会議室において、家事援助・子育て支援業務に就業中の会員と、就業希望の会員を対象とした懇談会を開催し、当日は9名の会員が参加しました。



懇談会の様子

まず職員から、家事援助・子育て支援業務の現状について説明後、懇談会を行いました。参加した会員から、実際の就業状況の説明や、質問を受け付け懇談会は終了しました。



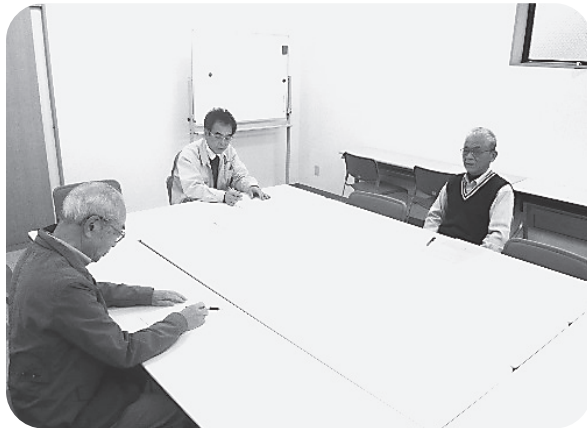
◆北部事務所

☎9800-0131

◆事務所安全・適正就業対策会議

平成31年2月26日(火) 出席者 2名

北部事務所会議室にて、第2回事務所安全・適正就業対策会議を行いました。今回は本年度に川崎市内3事務所管内で発生した事故の状況について報告を行うとともに、原因の分析や意見交換を行いました。また、次年度の事故ゼロに向けた対策を協議しました。



事務所安全・適正就業対策会議の様子

◆事務所地域班連絡会議

平成31年2月26日(火) 出席者 9名

北部事務所会議室にて、麻生区・多摩区の地域班班長及び副班長出席の下、第2回事務所地域班連絡会議を行いました。今回はセンターの近況報告を行うとともに、30年度の地域班活動の総括を行いました。また、31年度の実施計画について協議しました。

シルバー人材センター
入会のお声がけを
お願いします

現在、登録会員は企業の定年引き上げなどの影響により減少傾向にあり、未就業の会員の方を中心に声がけをしておりますが、発注者からのオーダー（就業条件）に応えられないケースも見受けられます。会員皆様の周りで、健康で元気な就業意欲の高い川崎市内在住の60才以上の高齢者がおられる場合は、お住まいを担当する事務所を御案内ください。御協力よろしくお願いいたします。

○川崎市・幸区・中原区にお住まいの方
南部事務所
TEL 044-222-1550

○高津区・宮前区にお住まいの方
中部事務所
TEL 044-822-5031

○多摩区・麻生区にお住まいの方
北部事務所
TEL 044-980-0131

詳しい内容については、ホームページをご覧ください。
（川崎市シルバー人材センターで検索）

会報編集委員による取材

笑顔で臨み親しまれる
駐輪場管理者



真壁会員 (左)



新鶴見操車場の並びにあるセンター

かつて東洋一とも言われた新鶴見操車場跡地の一角にあるJR新川崎駅に隣接する大型商業施設に、買い物客や通勤客またスポーツセンターへ通う人達が利用する駐輪場が3カ所あります。今回はこの駐輪場で就業している5名の会員取材しました。

(株)駐輪サービスの片所現場長さんから
この駐輪場は需要に対し駐輪台数が少なく駐輪禁



富島会員 (左)・今末会員 (右)

○利用者の集中する午前と午後の3時間ずつを交替で担当しています。体力的に問題はないのですが、自転車同士の間隔が狭く、動かしただけ置き直しするのに大変手間が掛かっています。○就業中は利用者への笑顔の挨拶に努めています。が、一寸したお手が伝いにお礼のことが頂戴したり、落としたり物等を見つけた際にいただく感謝の気持ちには、やりがいと笑顔が一段と増します。

○駐輪禁止の取扱は物理的な検討項目ですが、最低限歩行者の歩く空間



大楠会員 (左)・橋本会員 (右)

止の場所に駐輪されるという問題を抱えています。そこでシルバーの会員には駐輪場所を巡回し、空いている駐輪場を利用者に案内していただいています。また女性や高齢者に取車取り出しをお手伝いいただくなど、お客様が少しでも気持ちよく安心して利用できるような接していただいております。

この場所には駐輪されるという問題を抱えています。そこでシルバーの会員には駐輪場所を巡回し、空いている駐輪場を利用者に案内していただいています。また女性や高齢者に取車取り出しをお手伝いいただくなど、お客様が少しでも気持ちよく安心して利用できるような接していただいております。

人事異動

【新任】(4月1日)

○南部事務所 主査
前田 忠夫

【退任】(3月31日)

○南部事務所 副所長
青木 敏之

○中部事務所
丸山 純子

配分金支払日のお知らせ

4月分から6月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

4月分	5月27日(月)
5月分	6月25日(火)
6月分	7月25日(木)

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へお支払いします。

取材をしてみても最近主流の自転車ブロック装置の前輪錠型がタイヤの形状によっては転倒しがちで、出し入れに奮闘する利用者も少なくはないと思われます。会員の皆様にはこれまでどおり、利用者には笑顔で親しまれる存在として就業を続けていただきたいと思われました。

取材・会報編集委員 堤 伸雄

を確保するため迷惑のかからないよう整理整頓に努めています。